

# 口腔ケアの成功談・失敗談



## 成功談

- 歯磨きの刺激で口の機能が上がり、経口摂取をしていなかった方も食べる口が戻り、食べる喜びを感じていただく事ができました。
- 「うがいができない」と思っていた方に「出来るんだ！」と気付いてもらえると嬉しいです。歯磨きによって口の機能が向上し、無理だと思っていた義歯が装着され、メガネ・時計をつけ、おしゃれにデイサービスに通うようになり、介護の質・生活の質が上がりました。
- 胃ろうのため口は使っていなかったが、スルメを噛む練習をしたら、笑顔が増え、挨拶をするようになりました。
- 口臭がひどく家族からも嫌がられていた方に、「食事前にお口サッパリしませんか？私に磨かせてください」と声をかけ磨かせていただきました。  
それをきっかけに自分から進んで磨くようになり、家族にも「磨けよ！」と声をかけ、食事が美味しいと笑顔の毎日になりました。もちろん家族との会話も増えています。

## 失敗談

- お口のケアが必要と思って、訪問・ケアの回を重ねた結果、きれいにしないと、頑張らないと・・・と、気持ち的に負担にさせてしまいました。介護する家庭の状況に合わせて支援しないと負担になるので気をつけて下さい。
- グラグラな歯があり痛みもあったため、本人が球状ブラシで清掃していました。楽しそうに磨いているので良いと思っていたら、専門の方から「歯がある場合、球形ブラシだけでは不十分」と注意を受けたことがあります。本人が磨いた後、きれいになっているか見てあげてください。磨きにくい歯がある場合は、専門の方に相談すると良いと思います。
- ご本人の意向を聞いて歯磨きをしていますが、拒否の方だと噛まれたり、大声を上げて嫌がり興奮して叩いたり・歯ブラシを投げたりする事もあります。ビックリすることもあると思いますが、時間をかけて声かけを試みてください。